



## 投与開始基準

大腸FOLFIRI(イリノテカンと5FU)

投与可能条件	好中球1500/mm <sup>3</sup> 以上、血小板100000/mm <sup>3</sup> 以上
--------	---

## 減量・中止基準

大腸FOLFIRI(イリノテカンと5FU)

副作用	程度	処置
白血球減少	3000/mm <sup>3</sup> 未満または急激な減少傾向があるなど骨髄抑制が疑われるとき	イリノテカン投与を中止または延期
好中球減少	G3以上	休薬、次回20%~25%減量を検討
血小板減少	G3以上	休薬、次回20%~25%減量を検討
	100000/mm <sup>3</sup> 未満または急激な減少傾向があるなど骨髄抑制が疑われるとき	イリノテカン投与を中止または延期
消化器系の副作用	予防的治療の施行にもかかわらずG3以上発現した場合	休薬、次回20%減量を検討
肝機能障害	T-Bilが <sup>※</sup> 5mg/dL以上	5FUの投与中止
	T-Bilが1.5~3×ULN	イリノテカン休薬、次回20%~25%減量を検討